

2016年度決算説明会

2017年5月17日



株式会社 **中電工**

【出席者】

代表取締役社長

小畑 博文

取締役 専務執行役員 企画本部長

國木 恒久

執行役員 企画本部経理部長

松永 弘

企画本部経営企画部長

大庭 秀明

目次

1. 2016年度業績
2. 2017年度業績予想
3. 中期経営計画(2015～2017年度)進捗状況
4. 中電エグループ 中長期ビジョン
5. 参考情報(会社概要他)

1. 2016年度業績

建設業界

民間設備投資は持ち直しの動き、公共投資は底堅い動き

中国地方

中国地方の景気・・・全体的に順調

- 生産・設備投資・個人消費は持ち直し、雇用は着実に改善
- 建設は横ばい

当社の状況

受注が伸びており、業績は堅調に推移

2016年度業績(連結:損益計算書)

「増収、減益」

- 売上高は増加、営業利益は減少
- 経常利益は、前年度に計上した投資有価証券(外国債券)の償還益がなかったことなどにより減少

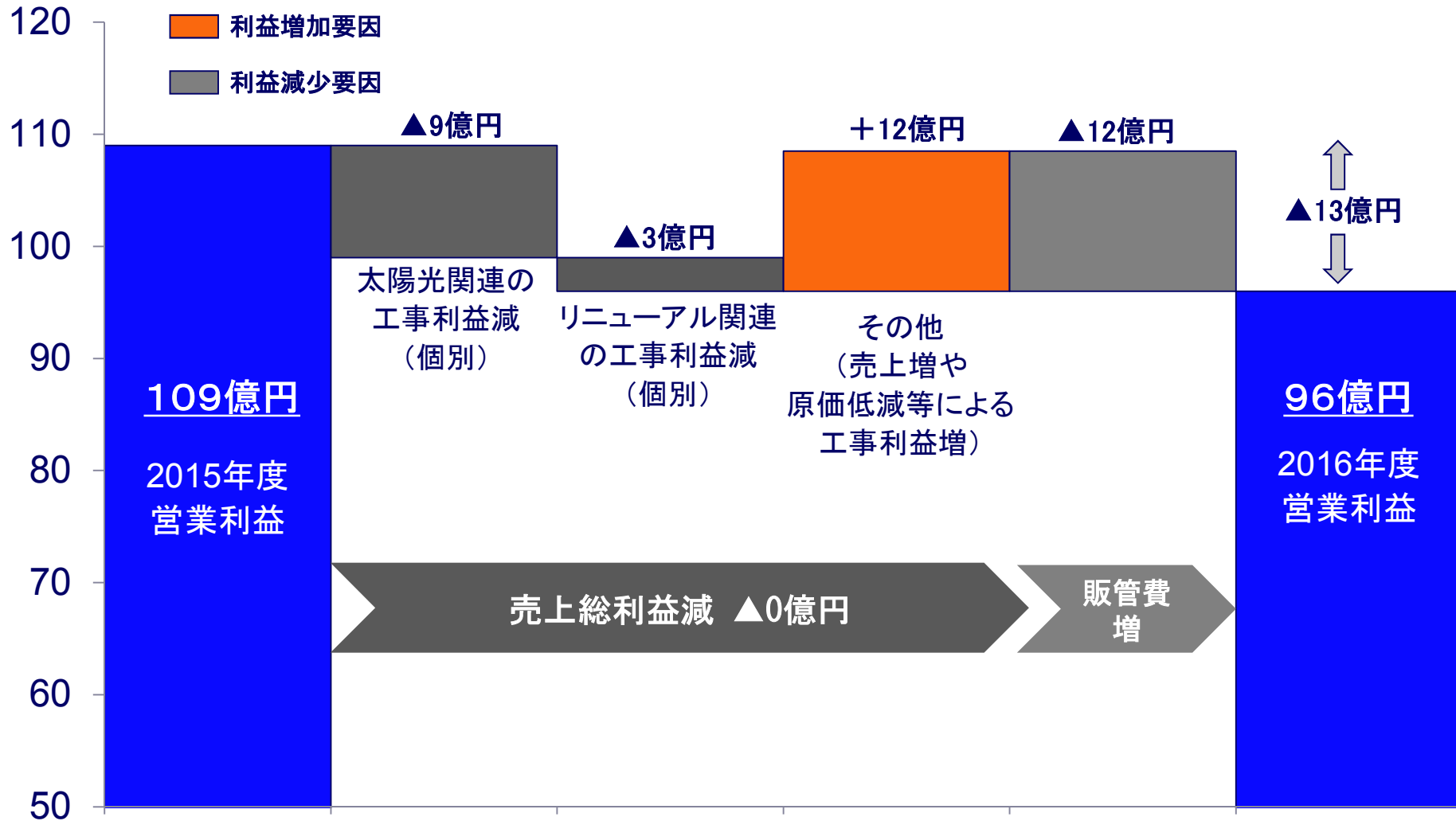
(単位:億円)

連結業績	2015年度		2016年度	
			増減額	前年比
売上高	1,477	1,479	1	100%
売上原価	1,263	1,265	2	100%
売上総利益 (14.5%)	214	213	▲0	100%
販管費	104	117	12	112%
営業利益 (7.4%)	109	96	▲13	88%
経常利益 (10.0%)	148	118	▲29	80%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (7.4%)	108	92	▲16	85%

※()内は売上高利益率

2016年度業績(連結:営業利益増減要因)

(単位:億円)



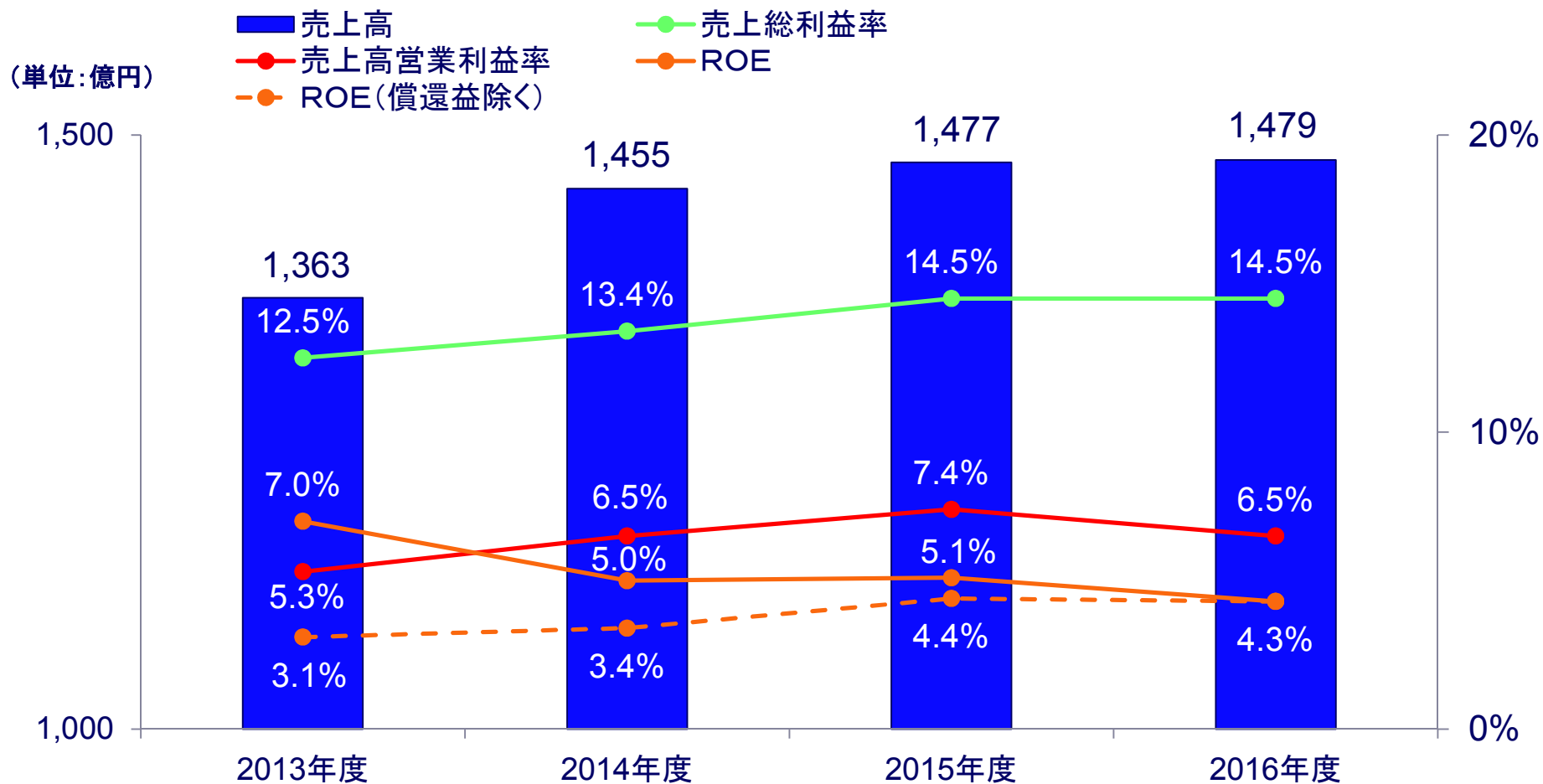
2016年度業績(連結:貸借対照表)

(単位:億円)

資産の部	2016年 3月末	2017年 3月末	2016年 3月末増減	負債・純資産の部	2016年 3月末	2017年 3月末	2016年 3月末増減
受取手形・ 完工未収入金等	452	458	5	固定負債	68	82	14
有価証券	457	509	51	負債合計	450	466	15
未成工事支出金	51	70	19	資本金	34	34	0
その他	55	55	△0	資本剰余金	1	0	△1
流動資産合計	1,189	1,279	90	利益剰余金	2,089	2,023	△66
有形固定資産	312	315	2	自己株式	△107	△39	68
無形固定資産	10	19	8	その他の包括利益 累計額	111	129	18
投資有価証券	943	922	△21	新株予約権・ 非支配株主持分	19	21	1
その他の投資等	146	100	△45				
貸倒引当金	△1	△1	△0	純資産合計	2,150	2,170	19
固定資産合計	1,411	1,356	△55	負債純資産合計	2,600	2,636	35
資産合計	2,600	2,636	35				

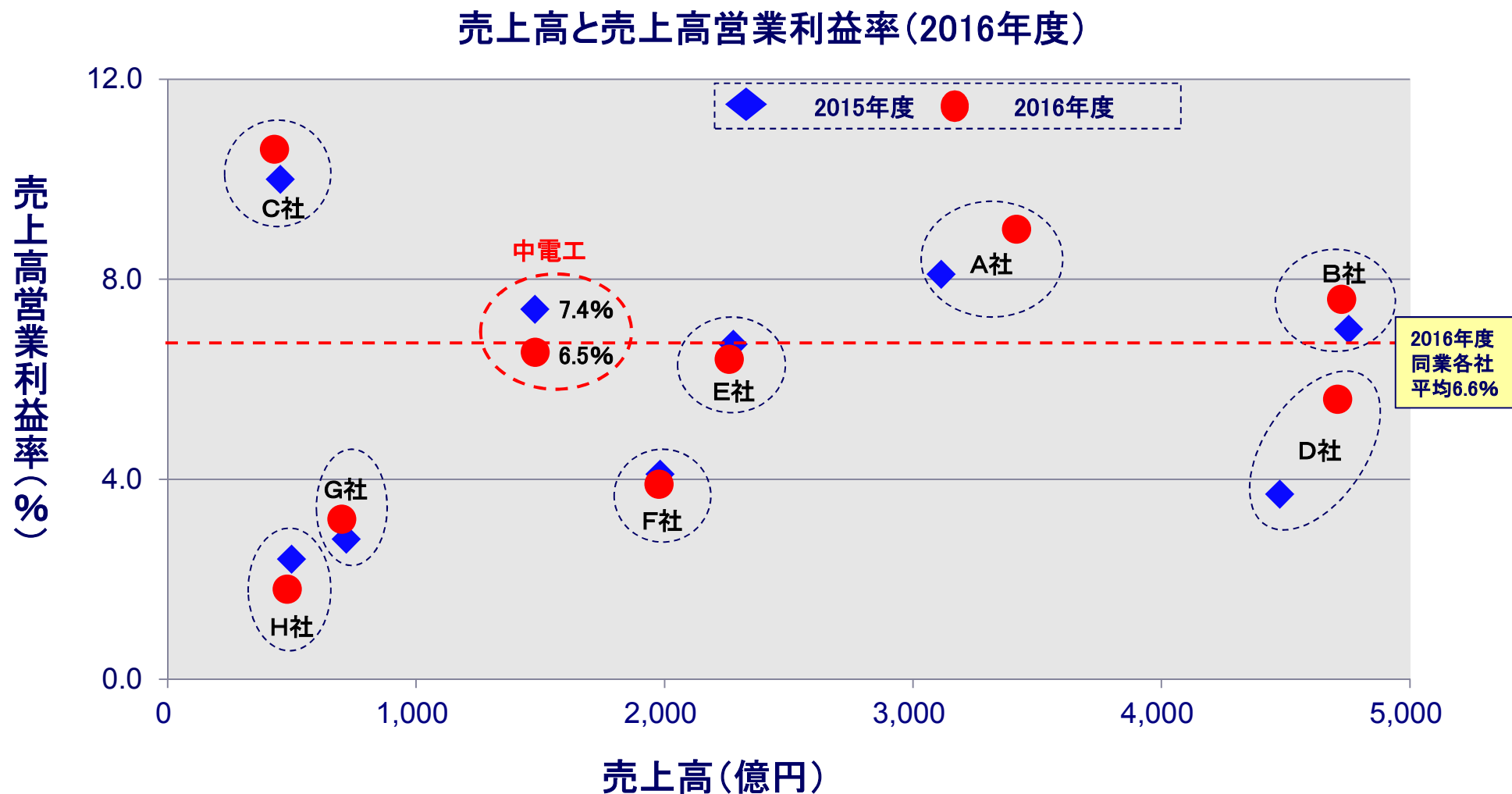
2016年度業績(連結: 主な経営指標の推移)

- 売上高、売上総利益率、売上高営業利益率とも好調をキープ
- 特殊要因である償還益を除くROEは、4%台の水準



2016年度業績(連結:売上高と売上高営業利益率の同業各社比較)

- 売上高営業利益率は低下したが、同業各社の平均並みで推移



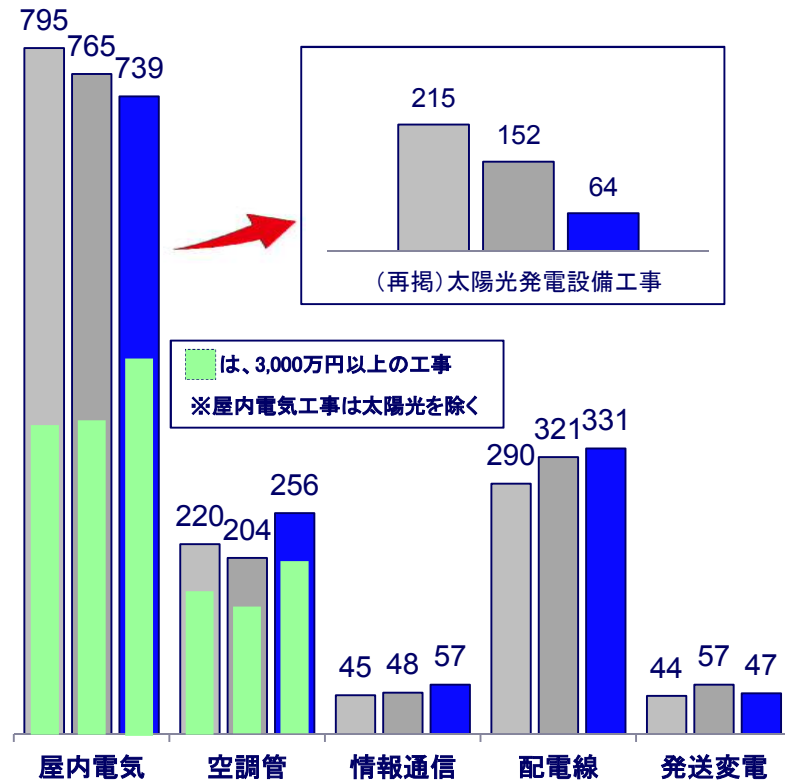
2016年度業績(個別:部門別受注高・売上高)

- 受注高は、屋内電気工事が減少、空調管工事は増加
- 売上高は、屋内電気工事以外の全ての部門で増加

受注高

■ 2014年度 1,397億円
 ■ 2015年度 1,396億円
 ■ 2016年度 1,433億円

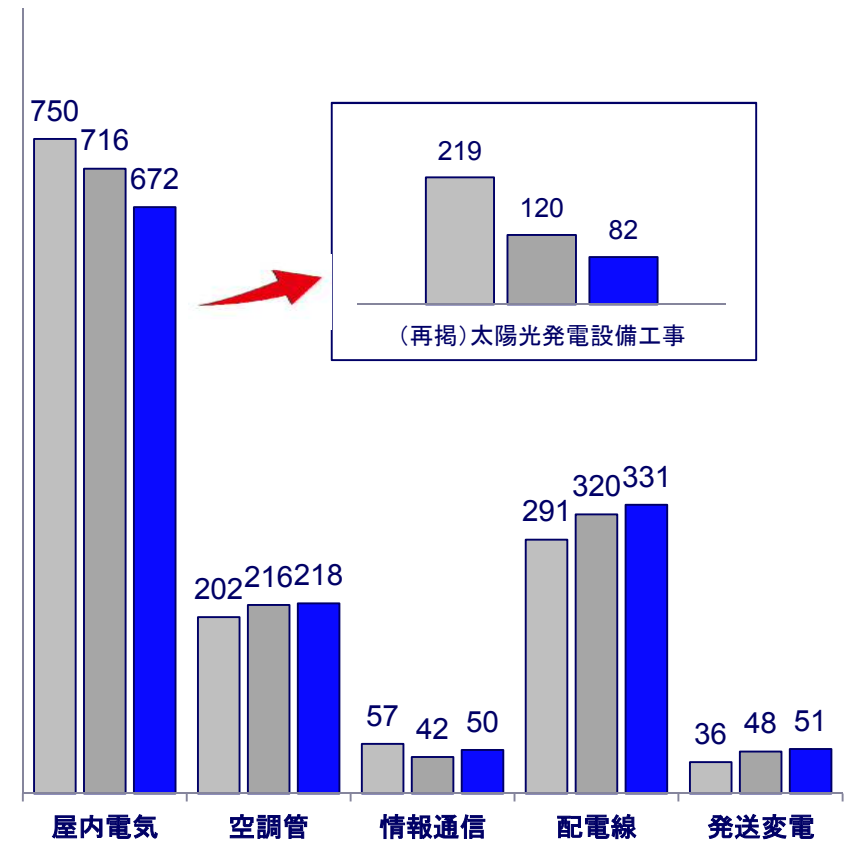
(単位:億円)



売上高

■ 2014年度 1,339億円
 ■ 2015年度 1,343億円
 ■ 2016年度 1,325億円

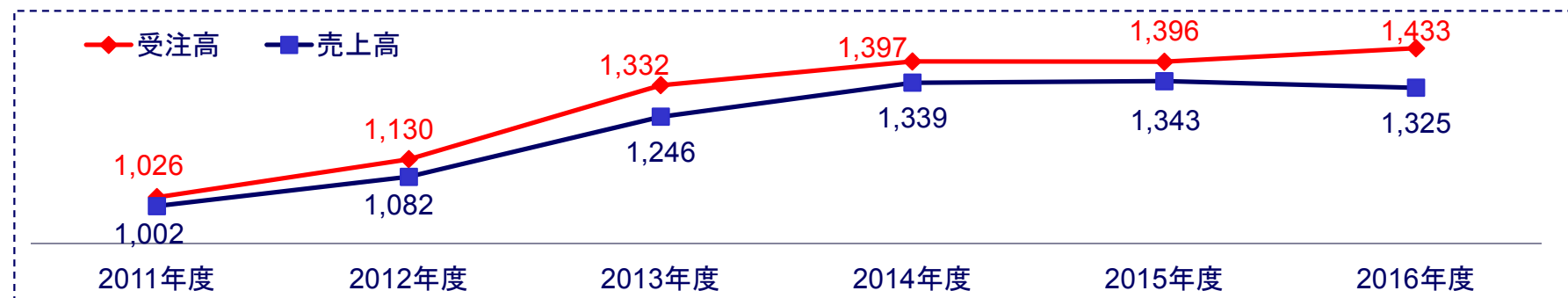
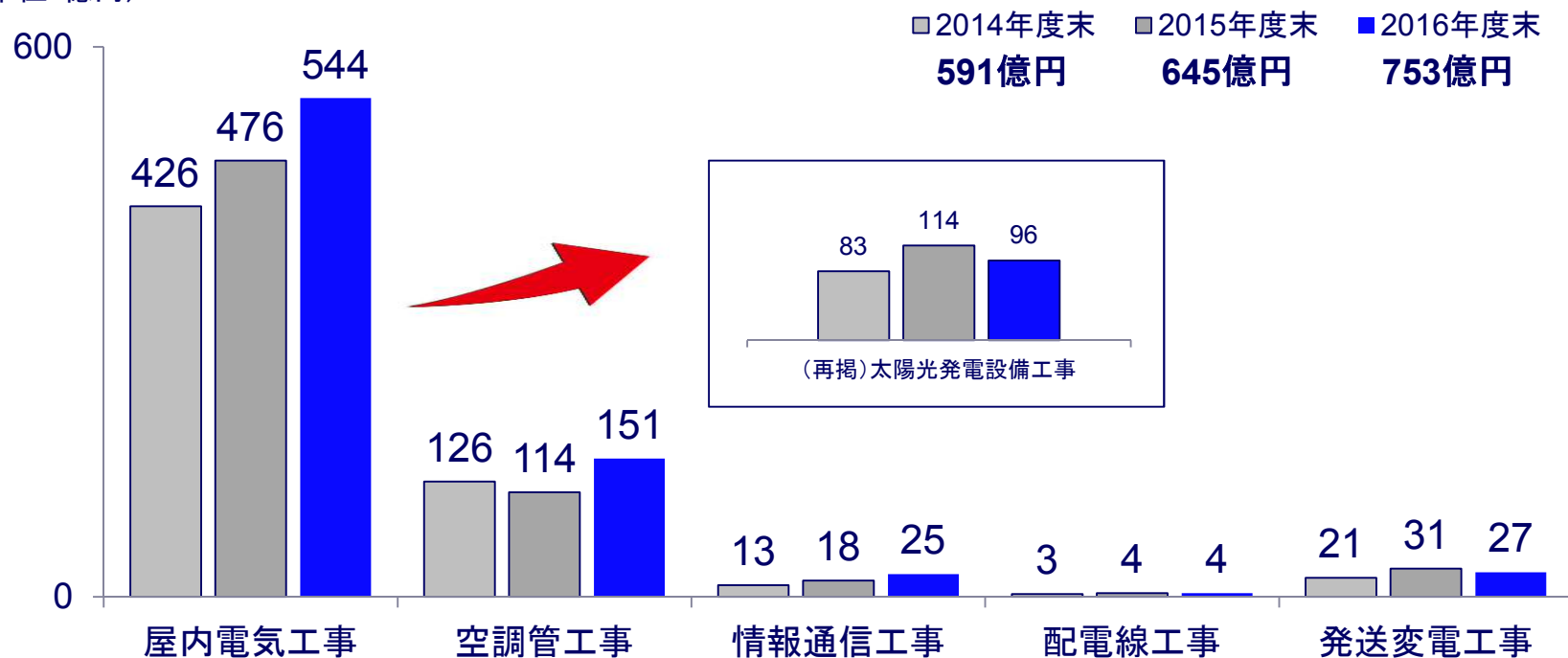
(単位:億円)



2016年度業績(個別:手持工事高)

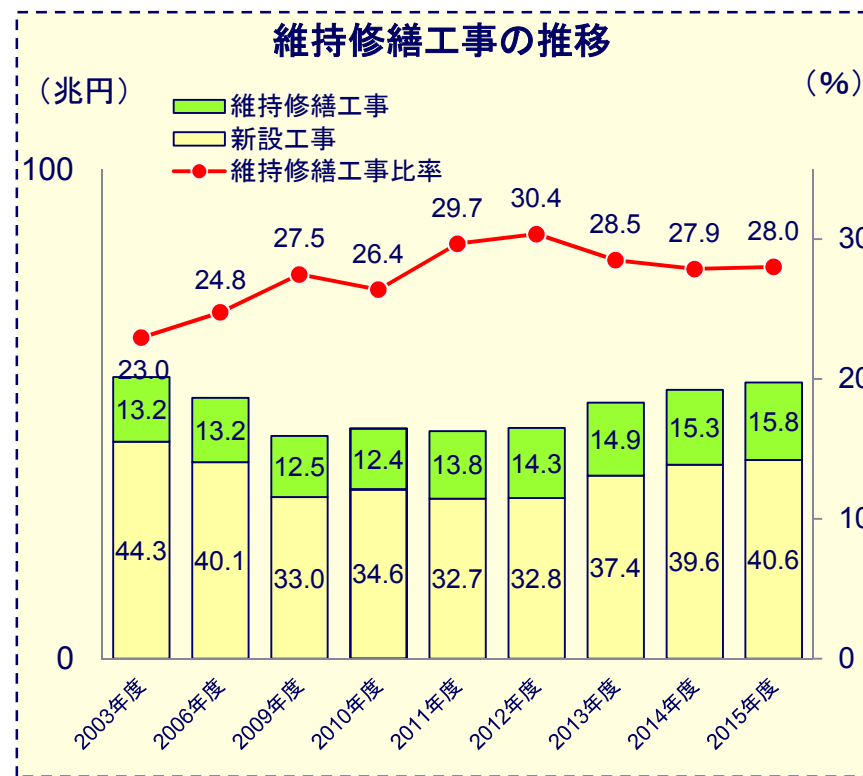
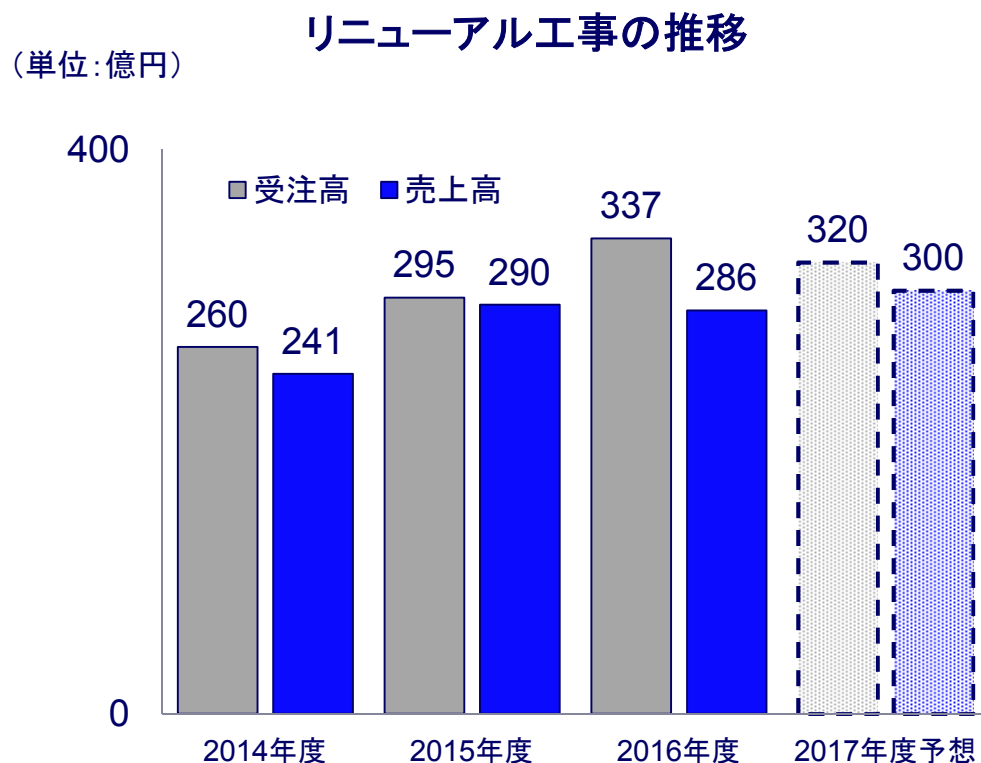
➤ 手持工事高は、屋内電気工事・空調管工事とも高水準

(単位:億円)



2016年度業績(個別:トピック① リニューアル工事)

- 省エネ・環境関連等のお客様ニーズは高く、提案営業を積極的に展開
- 蓄積された提案済み案件のフォローアップを確実に実施



資料出所: 国土交通省「建設工事施工統計」

【リニューアル工事】

建物設備の原状回復にとどまらず、機能を向上させるような変更やグレードアップなどを伴う工事。
工場・事務所・病院・学校等の電気・空調設備等の工事を行う。

2016年度業績(個別:トピック② 配電線工事)

- 中国電力の設備更新(電柱建替等)は高水準にあり、当面は安定的な工事量を想定
- 配電線工事の施工要員はフル稼働の状態

(単位:億円)

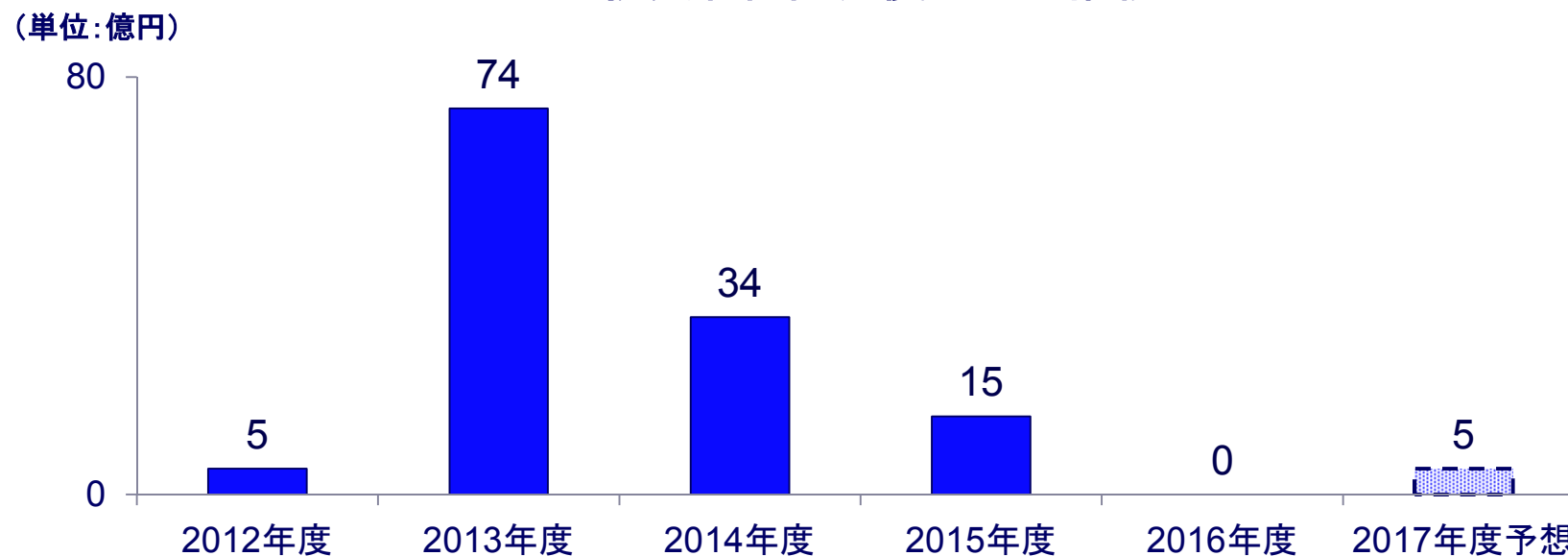
配電線工事の売上高推移



2016年度業績(個別:トピック③ 投資有価証券償還益)

- 2016年度：実績なし
- 2017年度予想：5億円

投資有価証券償還益の推移



【投資有価証券償還益とは】

過年度に減損処理による評価損を計上し、帳簿価格を切り下げていた債券が、額面どおり償還されたため、額面と帳簿価格との差を償還益として営業外収益に計上したものの。

2. 2017年度業績予想

2017年度業績予想(連結:業績予想)

- 「増収、営業・経常利益増益」を想定
- 当期純利益は、特別利益の減少により減益を想定

(単位:億円)

連結業績	2016年度	2017年度予想	増減額	計画比
売上高	1,479	1,550	70	104%
売上総利益	(14.5%) 213	(13.9%) 215	2	101%
営業利益	(6.5%) 96	(6.3%) 98	1	101%
経常利益	(8.0%) 118	(7.7%) 120	1	102%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(6.3%) 92	(5.2%) 80	▲12	86%

※()内は売上高利益率

2017年度業績予想(個別:部門別受注高・売上高)

- 受注高は、前年度より減少を想定
- 売上高は、手持工事が順次完成計上することから増加を想定

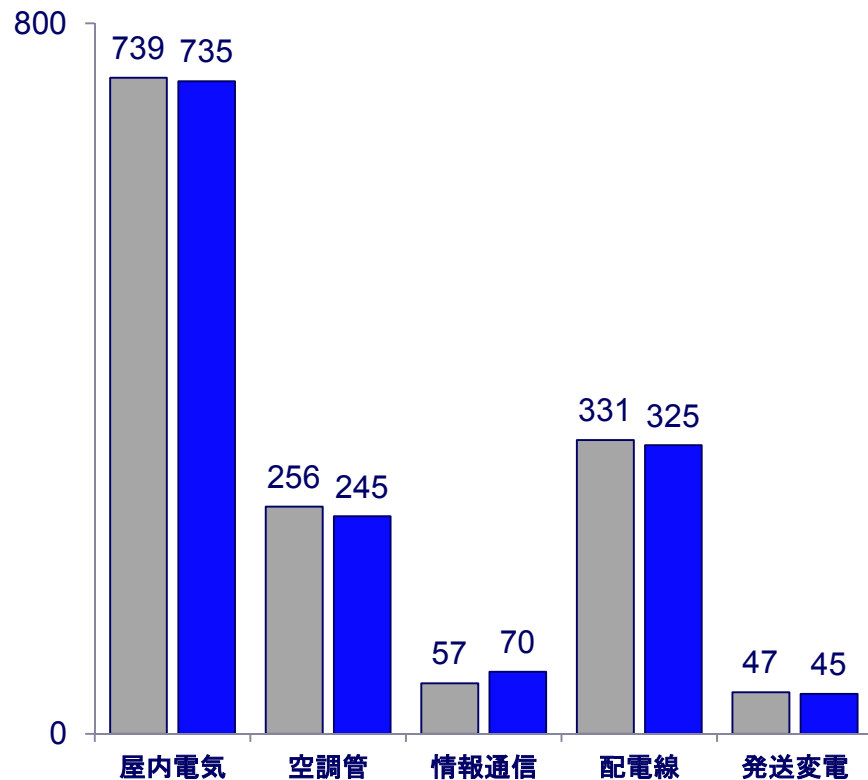
受注高

■ 16年度 ■ 17年度予想
1,433億円 1,420億円

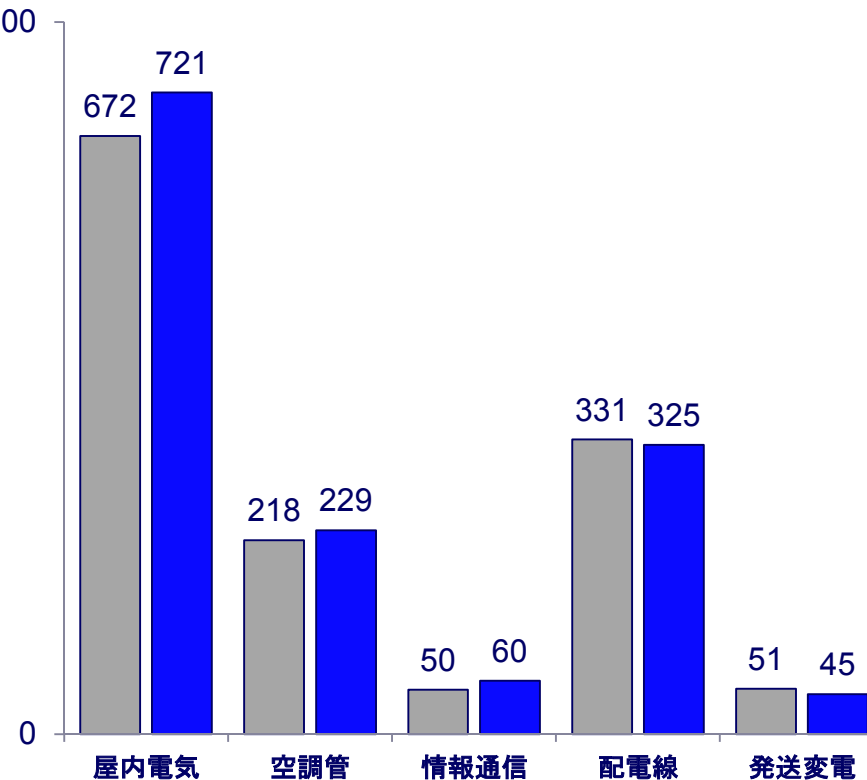
売上高

■ 16年度 ■ 17年度予想
1,325億円 1,380億円

(単位:億円)



(単位:億円)



3. 中期経営計画(2015～2017年度) 進捗状況

- 当社グループが、将来にわたり持続的に発展を遂げていくため、「経営基盤の強化と更なる成長」をテーマとした中期経営計画(2015～2017年度)を策定

企業運営の基盤

安全を全てに優先することを企業運営の基盤とし、「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、安全で健康な職場づくり、法令等を遵守した誠実な企業活動を推進

テーマ

経営基盤の強化と更なる成長

- ・これまでの主要施策の継続実施による地域に密着したコア事業の強化
- ・将来を見据えた成長戦略による事業の拡大

主要施策

受注の 確保・拡大

- 中国地域における営業基盤の強化
 - ・リニューアル工事、元請工事、特高工事・工場工事の受注拡大
 - ・施工能力の強化
- 都市圏の事業拡大
- 成長戦略による事業拡大

利益の 確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 中電エグループ全体での生産性の向上

活力を生む “人づくり”

- 中電エグループ全体での人材の確保
- 次世代リーダーの育成
- 「より高度な仕事をする」環境の構築

品質の向上

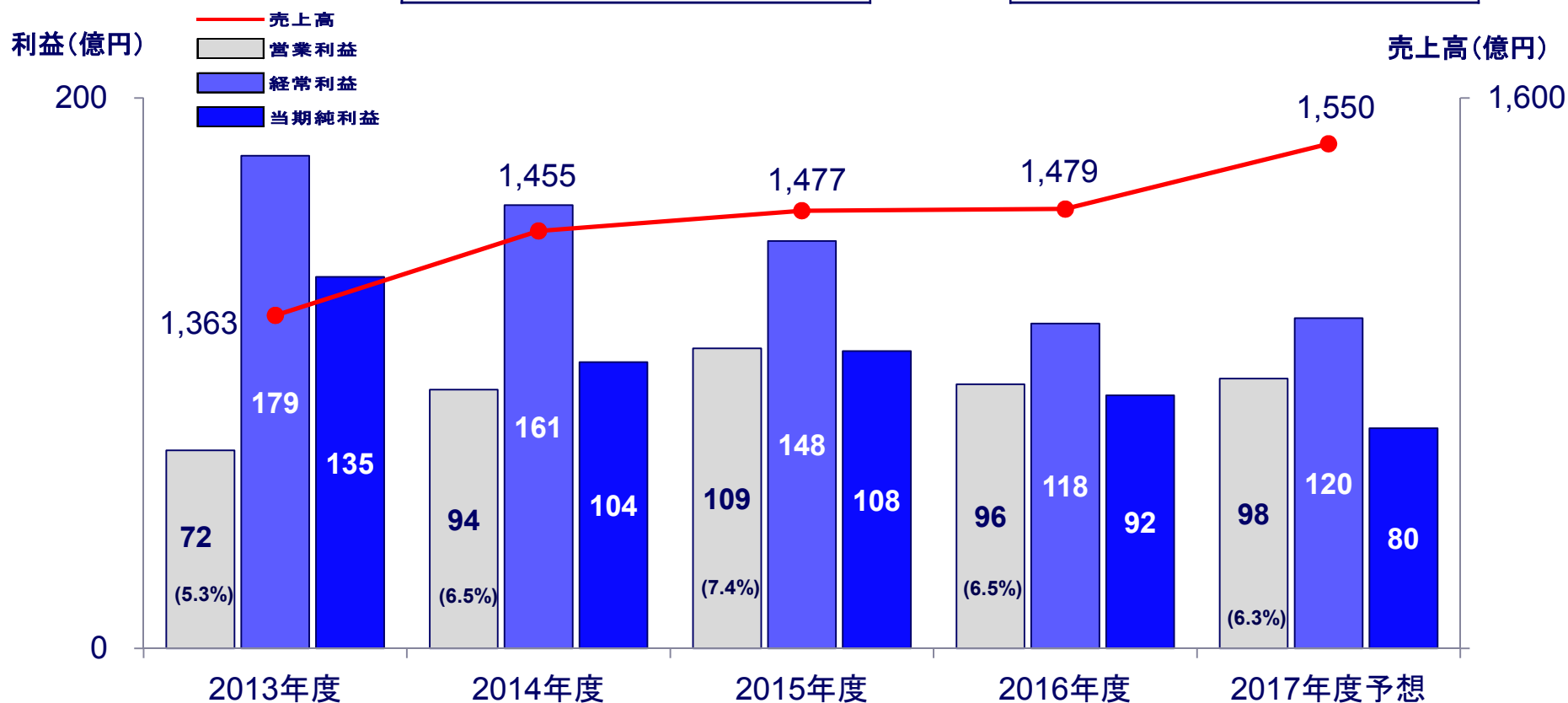
- お客様満足度の向上

2017年度は「働き方改革」を主要施策に加え、業務改革の推進で生産性を向上

数値目標

2017年度数値

当初目標		今回予想	
売上高	1,500億円	売上高	1,550億円
営業利益 (4.7%)	70億円	営業利益 (6.3%)	98億円



※()は売上高営業利益率

持続的成長のための投資

中期経営計画期間内で、成長のための投資枠300億円を設定

M&A・アライアンス等の
事業拡大のための投資枠(280億円)

技術研究開発・人材育成・
協力会社等の体制整備(20億円)

太陽光発電事業への出資

- ・オリックスとの共同事業への出資
- ・瀬戸内Kireiへの出資

農業事業への出資

- ・中電エワールドファームへの出資

M&A・アライアンス

- ・設備工事会社を子会社化(2件:8月、9月)
- ⇒引き続き、最重点課題として取り組む

都市圏(東京・大阪・名古屋等)の事業拡大

- ・現時点、中国地域の手持工事が多い
- ⇒引き続き、配置転換やM&A等により推進

技術研究開発

- ・安全・品質関連(エリア監視装置, スマートチェッカー改良等)
- ・省力化関連(太陽光バーコード読込装置等)

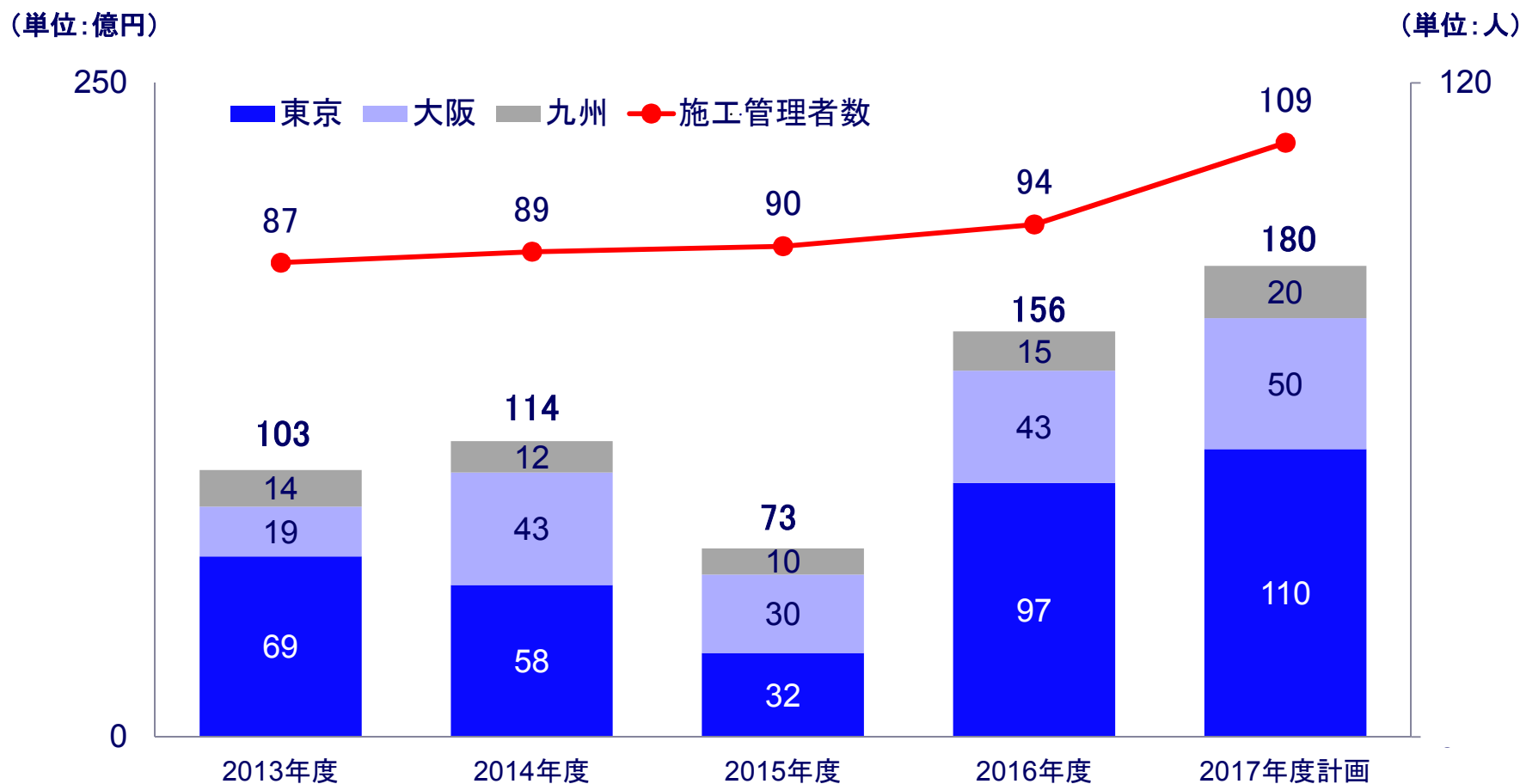
人材育成

- ・人材育成の強化・スピードアップ
- 子会社・協力会社の体制整備
- ・子会社・協力会社の育成
 - ・協力会社との連携強化

中期経営計画・進捗状況(個別:都市圏の事業拡大)

➤ 都市圏の受注高 : 2016年度は前年度から倍増

都市圏の受注高および施工管理者数の推移



※施工管理者数は各年度4月1日現在

中期経営計画・進捗状況（各事業：瀬戸内メガソーラープロジェクト）

- 電気設備工事の進捗は現時点で約4割，2017年度末で約9割の予定

瀬戸内メガソーラープロジェクトの概要（当社出資比率：10%）

運営母体	瀬戸内Kirei未来創り合同会社
事業地	岡山県瀬戸内市邑久町（錦海塩田跡地）
事業内容	発電事業及びその管理・運営並びに電気の供給、販売等
設立	2012年8月
出資会社	EFSジャパンB.V.、東洋エンジニアリング(株)、くにうみアセットマネジメント(株)、(株)中電工
運転開始時期	2019年4月予定（2018年6月試運転予定）

敷地面積
約265ヘクタール

錦海塩田跡地約500haのうち、約265haに太陽光発電所を建設



ソーラーパネル
約90万枚

一日当たり2,000枚のパネルを工場から受け入れ、総計で90万枚のパネルを設置



電力供給量
約230メガワット

年間を通じて一般家庭の約7万世帯の消費電力に相当する電力を供給

売電単価
40円/kWh（税抜）
20年間

運転開始後

20年間にわたり、発電所の運用・保守業務を実施

配 当

【配当方針】

持続的・安定的なより高水準の配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）を採用

【2016年度予定】

DOE 2% を目処

- ・1株当たり年間配当金 72円
- ・年間配当総額 41億円
- ・DOE 2.02%

【2017年度予想】

DOE 2.5% を目処

- ・1株当たり年間配当金 94円
- ・年間配当総額 52億円
- ・DOE 2.54%

【配当方針の変更理由】

今後の業績見通しや財務状況等を総合的に勘案し、更なる株主還元の充実を図るため、配当方針を一部変更

自己株式

- 経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する

自己株式の
取得

(2017年1月)

- ・ 取得株式数 : 250万株
- ・ 取得総額 : 49億円 (1株当たり 1,982円)



配当総額	41億円	
自己株式取得額	49億円	
合計	90億円	÷ 92億円(当期純利益) ⇒ 総還元性向 98%

自己株式の
消却

(2017年3月)

- ・ 自己株式の消却 : 700万株
(※今回取得分250万株 + 既取得分450万株)

4. 中電エグループ 中長期ビジョン

中電エグループ 中長期ビジョン(テーマ・目指すグループ像・数値目標)

- 創立80周年となる2024年度での目指す姿・目標を設定

テーマ

変革と成長を遂げる 中電エグループ

目指すグループ像

- 従業員一人ひとりが働きがいを持って活躍するグループ
- 中国地域だけでなく都市圏・海外でも存在感を発揮できるグループ

数値目標

	2017年度計画	2024年度
連結売上高	1,550億円 (再掲 都市圏 160億円)	2,000億円以上 (再掲 都市圏 650億円)
連結営業利益	(6.3%) 98億円	(6.5%) 130億円以上

ビジョン実現へのアプローチ

ビジョン実現に向け、現行中期経営計画の諸施策を踏まえた5項目に取り組む

1. 人材の確保・育成による現場力の強化
2. 活力・働きがいのある職場環境の確立
3. 中国地域における確固たる営業基盤の確立
4. 電力安定供給への確実な貢献
5. 都市圏や海外における営業基盤の拡大

人材の確保・育成

- ・グループ一体となった人材確保
- ・技術・技能を高める教育の充実
- ・業務改革の実施、働き方改革の推進
- ・協力会社への支援拡充 など

成長投資の継続

- ・人材の確保・育成への投資
- ・事業の拡大、M&Aへの投資 など

事業場体制の見直し (2017年7月から順次実施)

中山間地の小規模事業場の統廃合などを進め、中国地域の戦略拠点の9支社および都市部の営業所に要員を集約

- 一般工事部門は需要が多い中型・大型工事に対応できる施工体制を構築
- 配電線工事部門は作業班の集約による効率的な施工体制の構築

生産性の向上を図り、中国地域の売上を確保しつつ都市圏への要員配置を推進

中電工協力会の設立 (2017年度2Q設立予定)

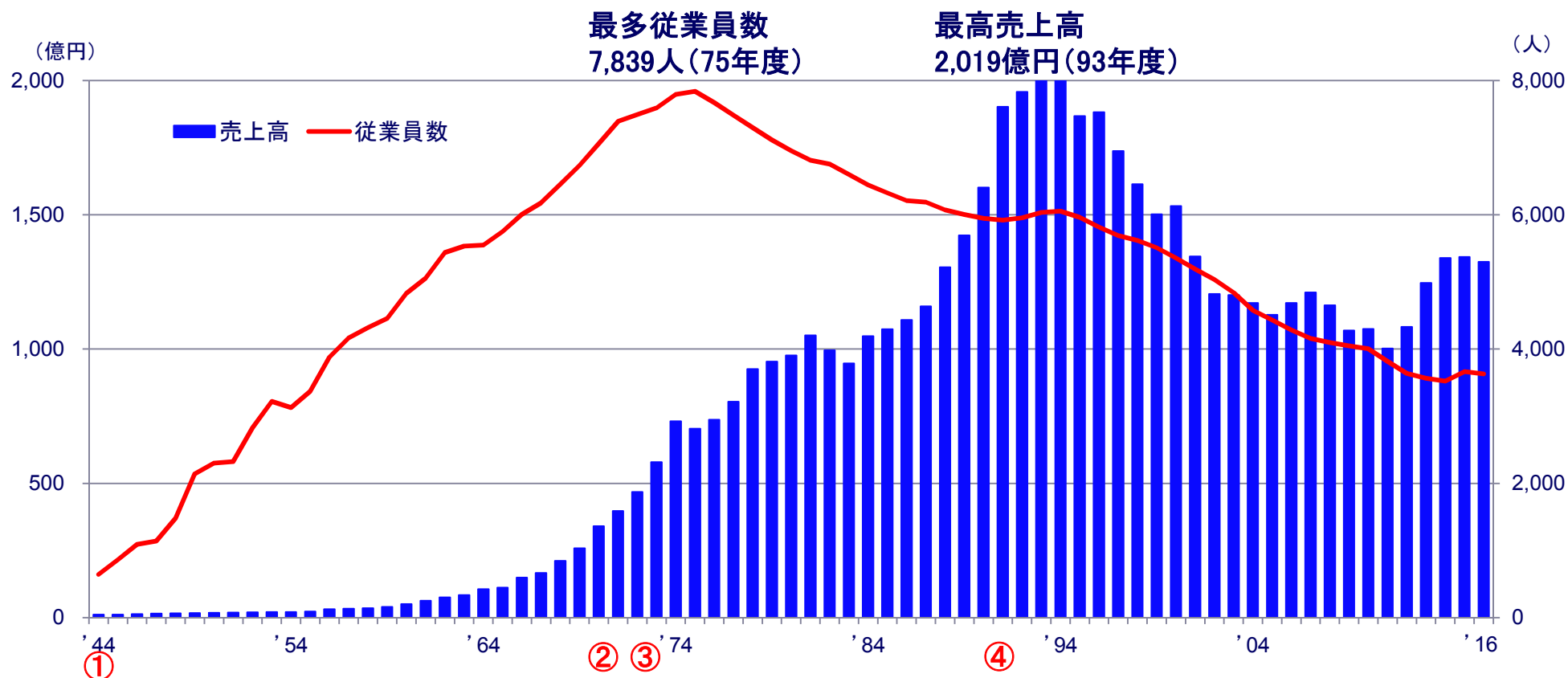
品質・安全衛生・人材育成などで、これまで以上に協力会社と一体となった事業運営が必要

協力会加入各社への安定的な発注、従業員の採用・処遇改善、人材育成などの後押しのため、各種支援制度を検討 ⇒ 施工能力の確保・向上

5. 参考情報(会社概要他)

■会社名	株式会社 中電工
■設立	1944年9月
■代表者	代表取締役社長 小畑 博文
■本店所在地	広島市
■従業員数	4,167名(連結) 3,455名(個別) (2017年3月31日現在)
■事業内容	総合設備工事業
■資本金	34億8,190万円
■売上高	1,479億円(連結) 1,325億円(個別) (2016年度)
■総資産	2,636億円(連結) (2016年度)
■株式上場	東京証券取引所第1部(1972年上場)

【参考情報】 個別：沿革、売上高・従業員数の推移



年 月	沿 革
1944年 9月	①中国電気工事株式会社を広島市に設立
1970年11月	②東京証券取引所市場第2部に上場
1972年 2月	③東京証券取引所市場第1部に指定
1990年10月	④株式会社中電工に社名変更

社是
真心

企業理念

楕円形は「中電工」の「中」を基本にイメージ



C青色・・・空・海・宇宙への無限の広がりと
未来に向かってのめざましい発展

オレンジ直線・・・真心・情熱

緑直線・・・安全・技術・環境・地球

■企業使命

・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

■経営姿勢

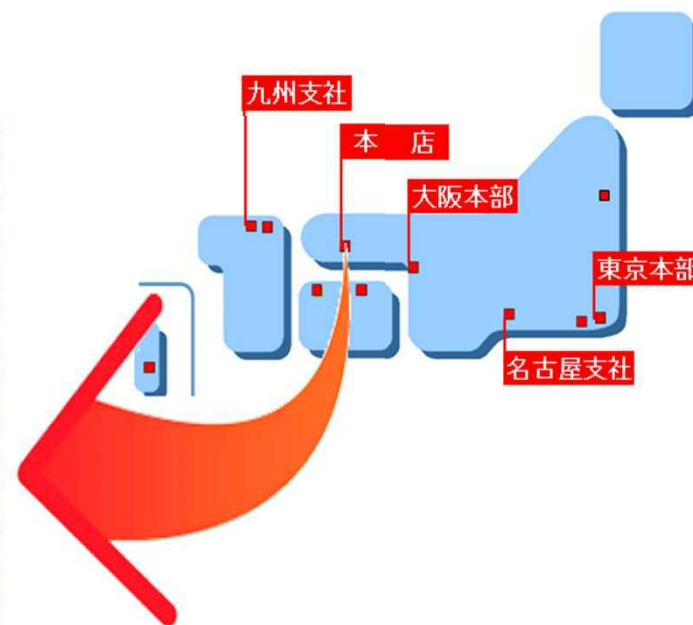
- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

【参考情報】 個別:事業拠点

- 地域密着型企业として中国地域5県を中心に拠点を構えるとともに、東京・名古屋・大阪・九州などにも事業拠点を設置

中国地域の事業場設置数

	設置数	平均人員
支社	9	200~300
A級営業所	27	50
B級営業所	35	20
出張所・支所	32	3以下
計	103	



全事業場数 114箇所
(2017.4.1現在)

【参考情報】 個別：事業内容…屋内電気工事

屋内電気工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の電気設備、プラント、防災設備等の設計・施工



工場関係工事



病院関係工事



太陽光発電設備工事



【参考情報】 個別:事業内容…空調管工事・情報通信工事

空調管工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の空調、冷暖房、給排水、衛生、上下水道等の設計・施工



情報通信工事

- 各県や市町村の地域情報基盤整備、防災無線・消防無線等の設計・施工



【参考情報】 個別：事業内容…配電線工事・発送変電工事

配電線工事

- 中国電力等の配電線・引込線・地中配電線の新設、改修工事の施工



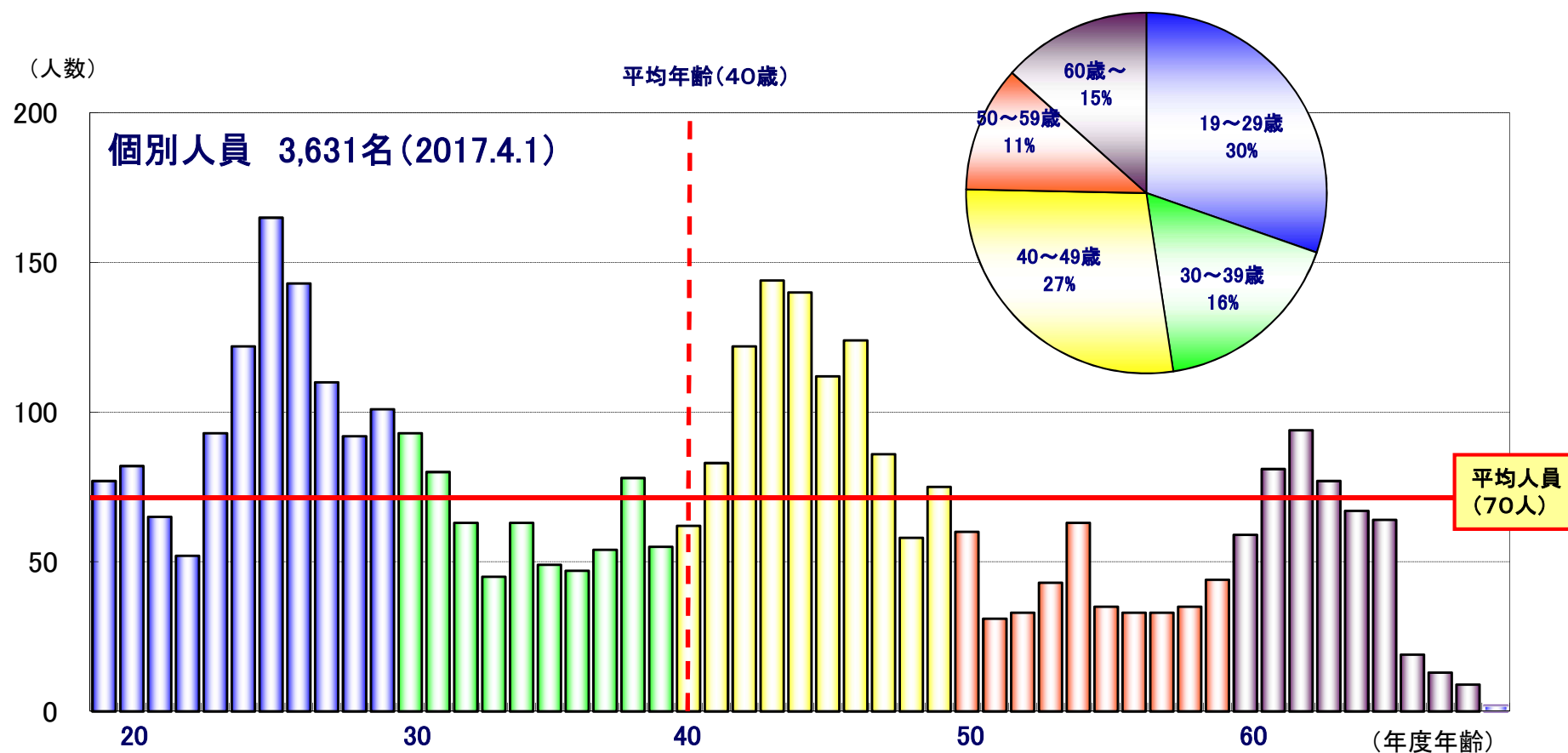
発送変電工事

- 中国電力等の発送変電設備・地中送電線の新設、改修工事の施工



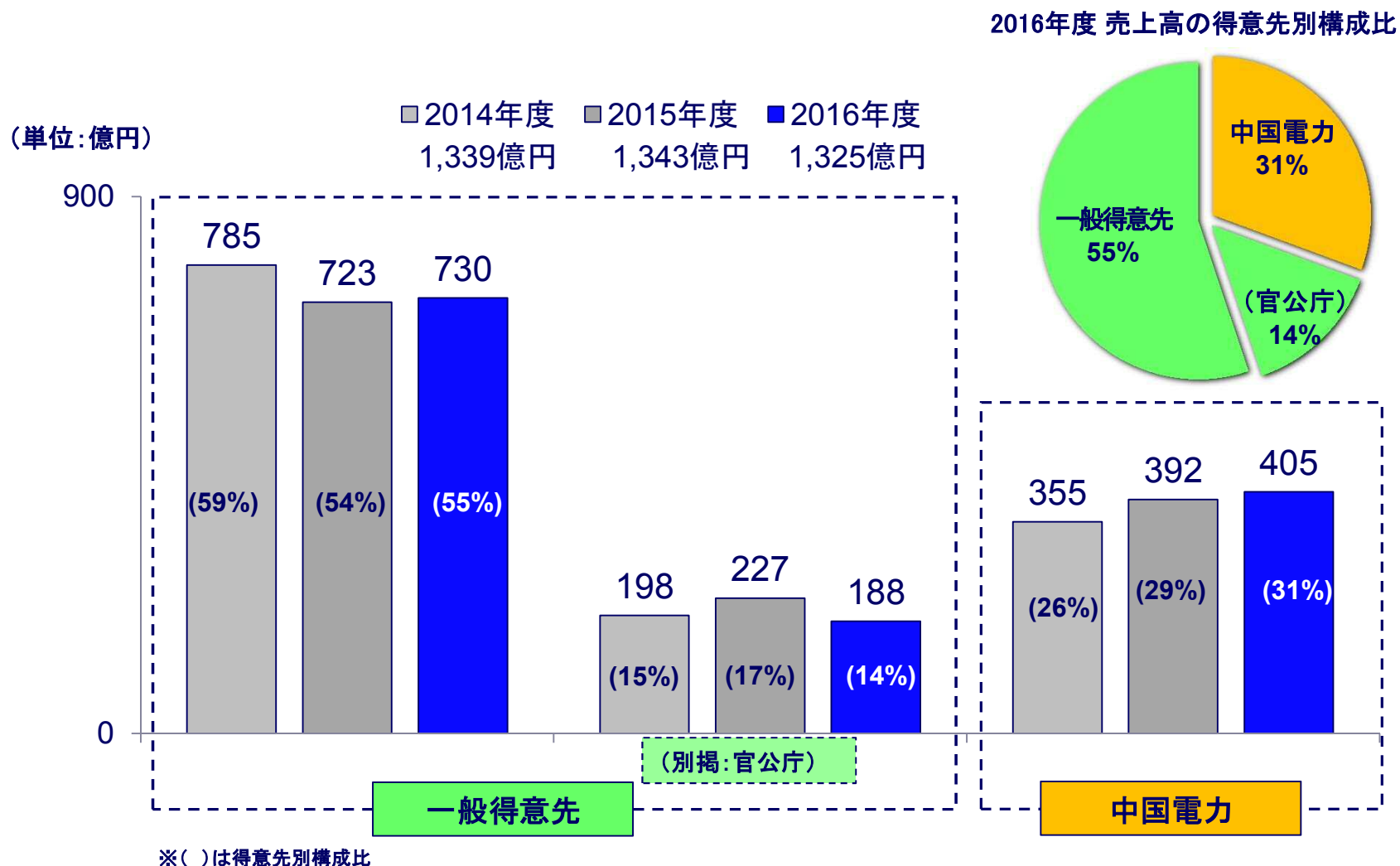
【参考情報】 個別：従業員の構成

- 従業員の年齢構成は3つの山があるが、近年は、一定数の継続採用により、経営資源のマンパワーを維持
- 技術継承を確実に進めていくため、若年従業員の育成に注力



【参考情報】 個別：得意先別売上高

- 一般得意先は、官公庁が減少
- 中国電力は、増加して構成比も上昇

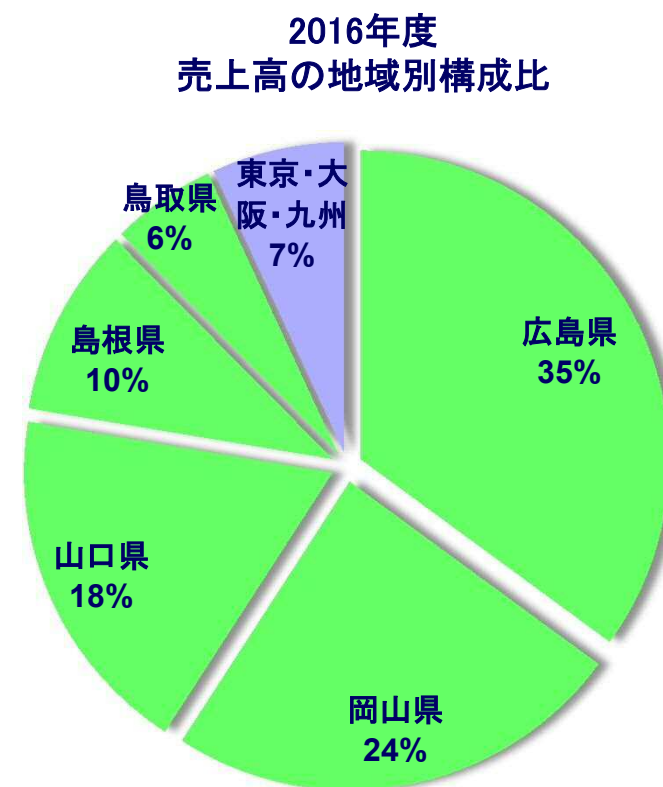


【参考情報】 個別：地域別売上高

➤ 中国地域は約9割、東京・大阪・九州は約1割

(単位：億円)

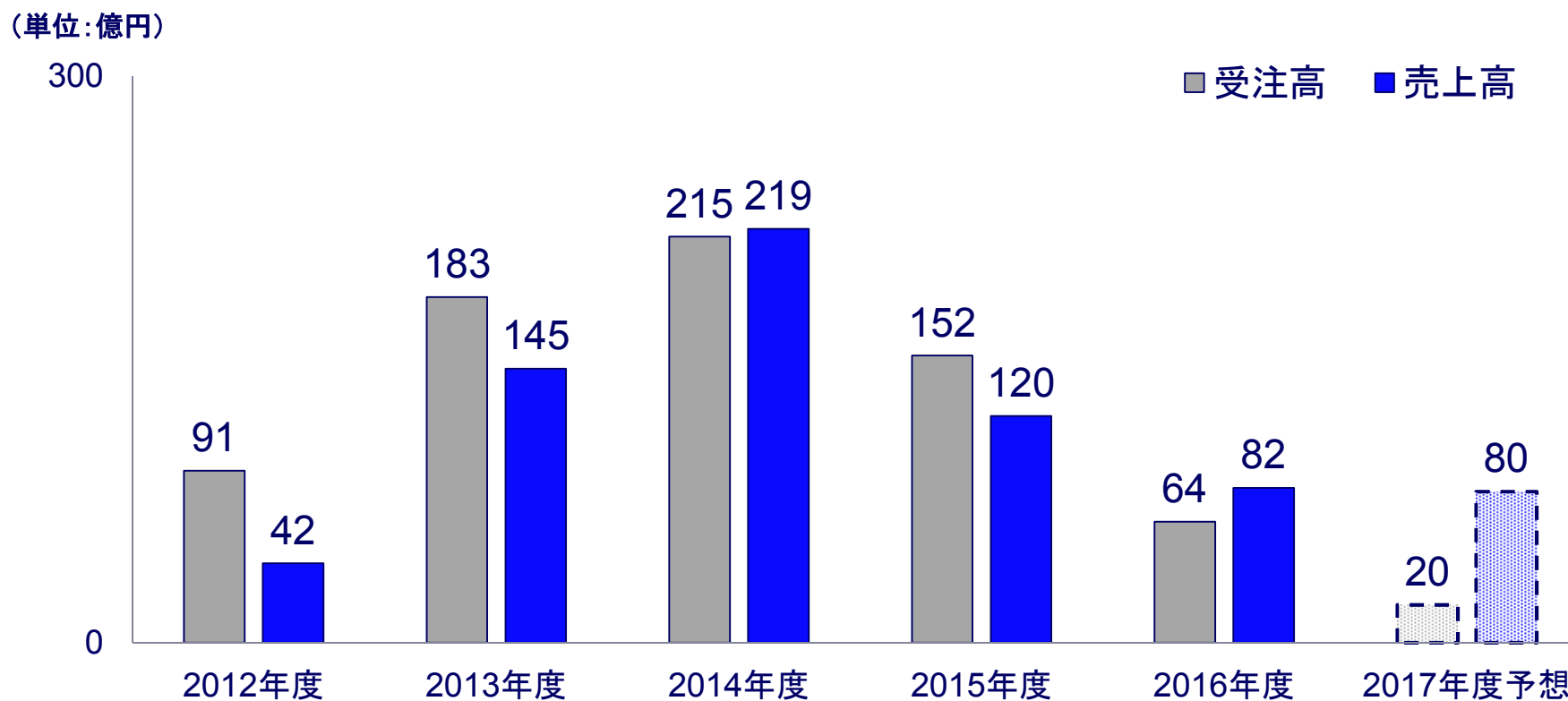
県別事業場	2015年度		2016年度	
	売上高	構成比	売上高	構成比
広島県内	471	35%	464	35%
岡山県内	311	23%	319	24%
山口県内	251	19%	244	18%
島根県内	129	10%	131	10%
鳥取県内	85	6%	72	6%
中国地方計	1,249	93%	1,233	93%
東京	45	3%	52	4%
大阪	37	3%	28	2%
九州	11	1%	10	1%
東京・大阪・九州計	94	7%	91	7%
合計	1,343	100%	1,325	100%



【参考情報】 個別：太陽光発電設備工事

- 受注高は2017年度、売上高は2018年度で収束を想定

太陽光発電設備工事の推移

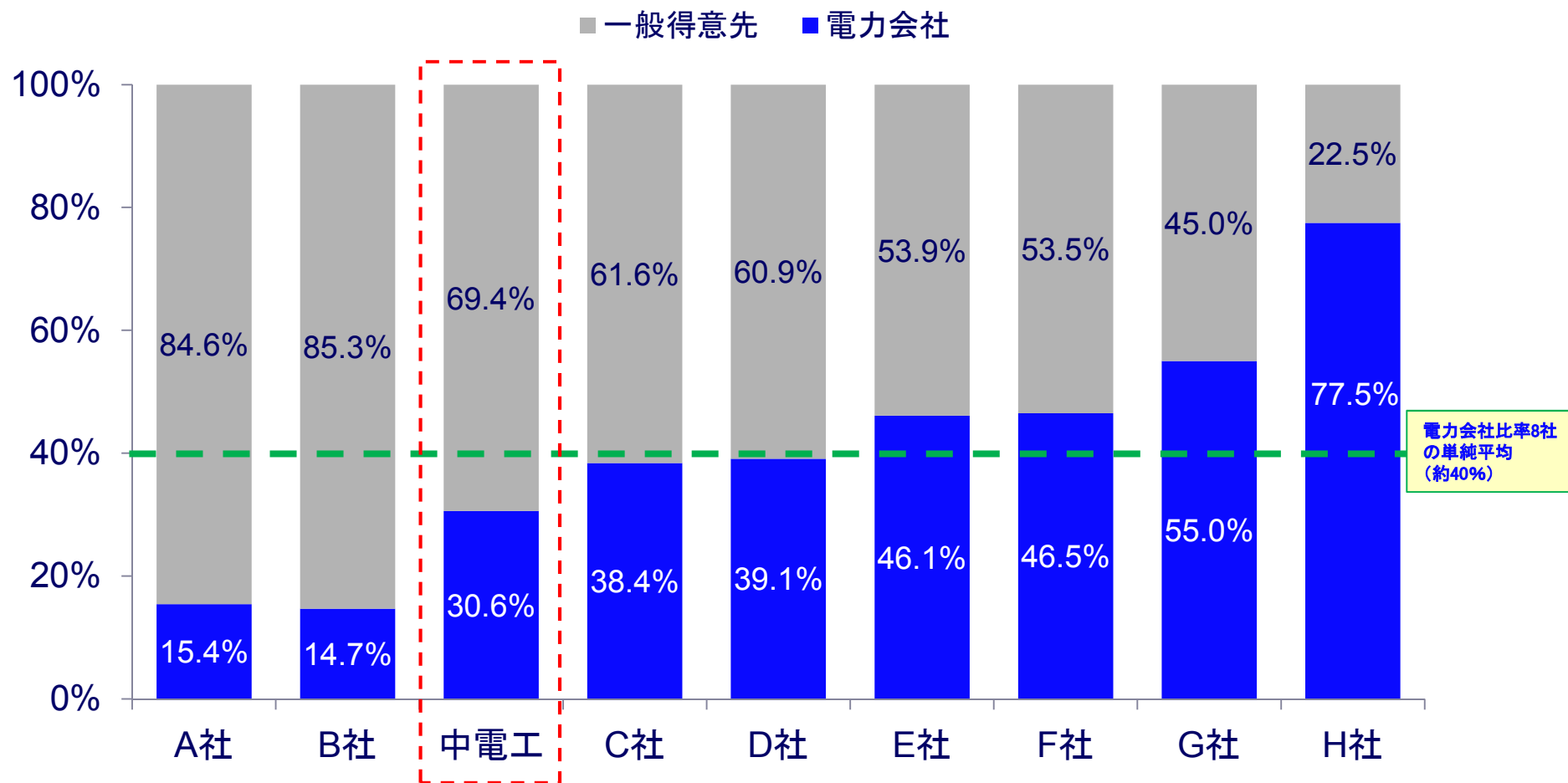


※太陽光発電設備工事は屋内電気工事に含まれる

【参考情報】 個別：売上高の得意先別構成比の同業各社比較

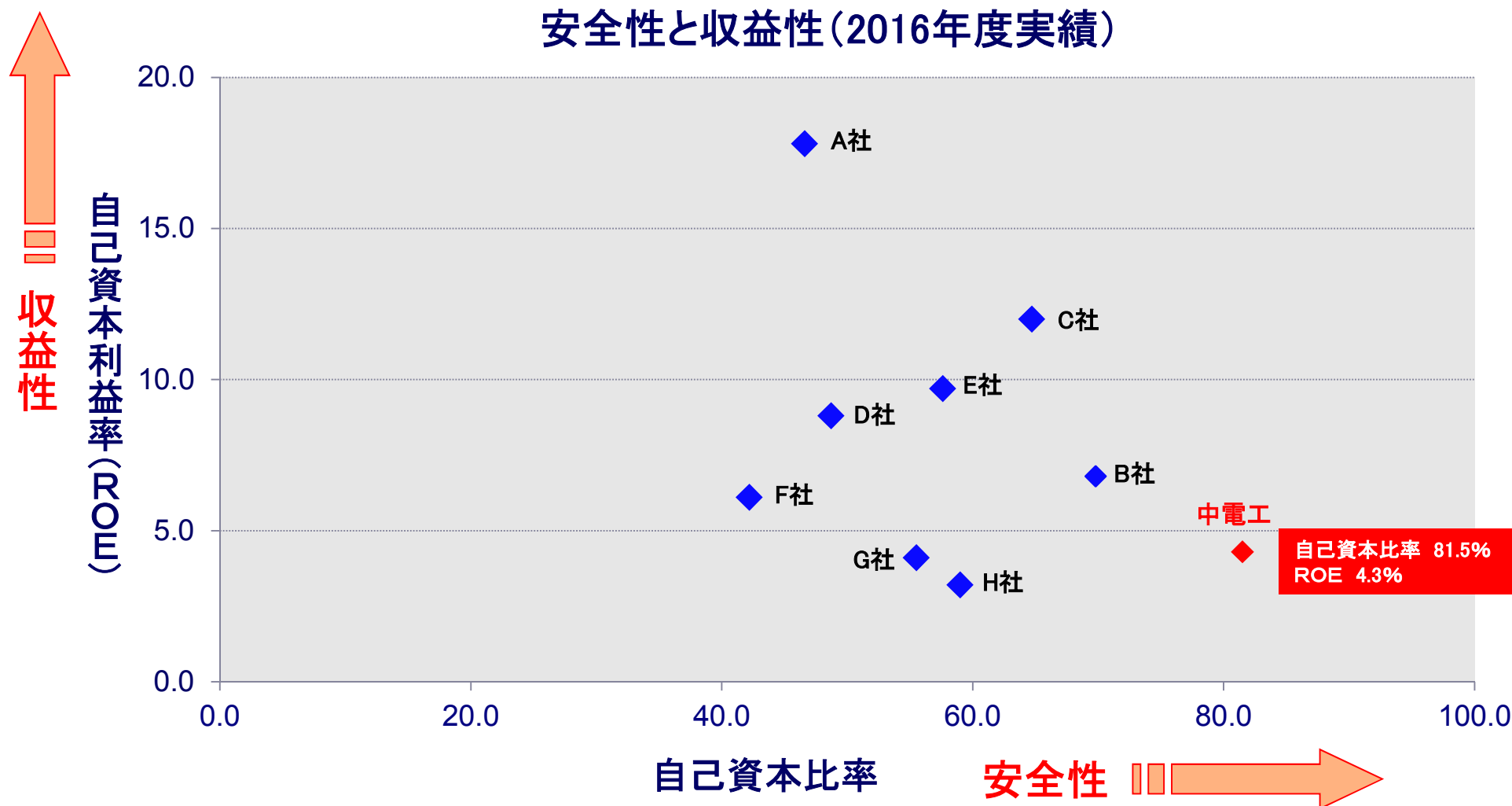
- 一般得意先向けの割合が比較的大きい

売上高の得意先別構成比(2016年度実績)



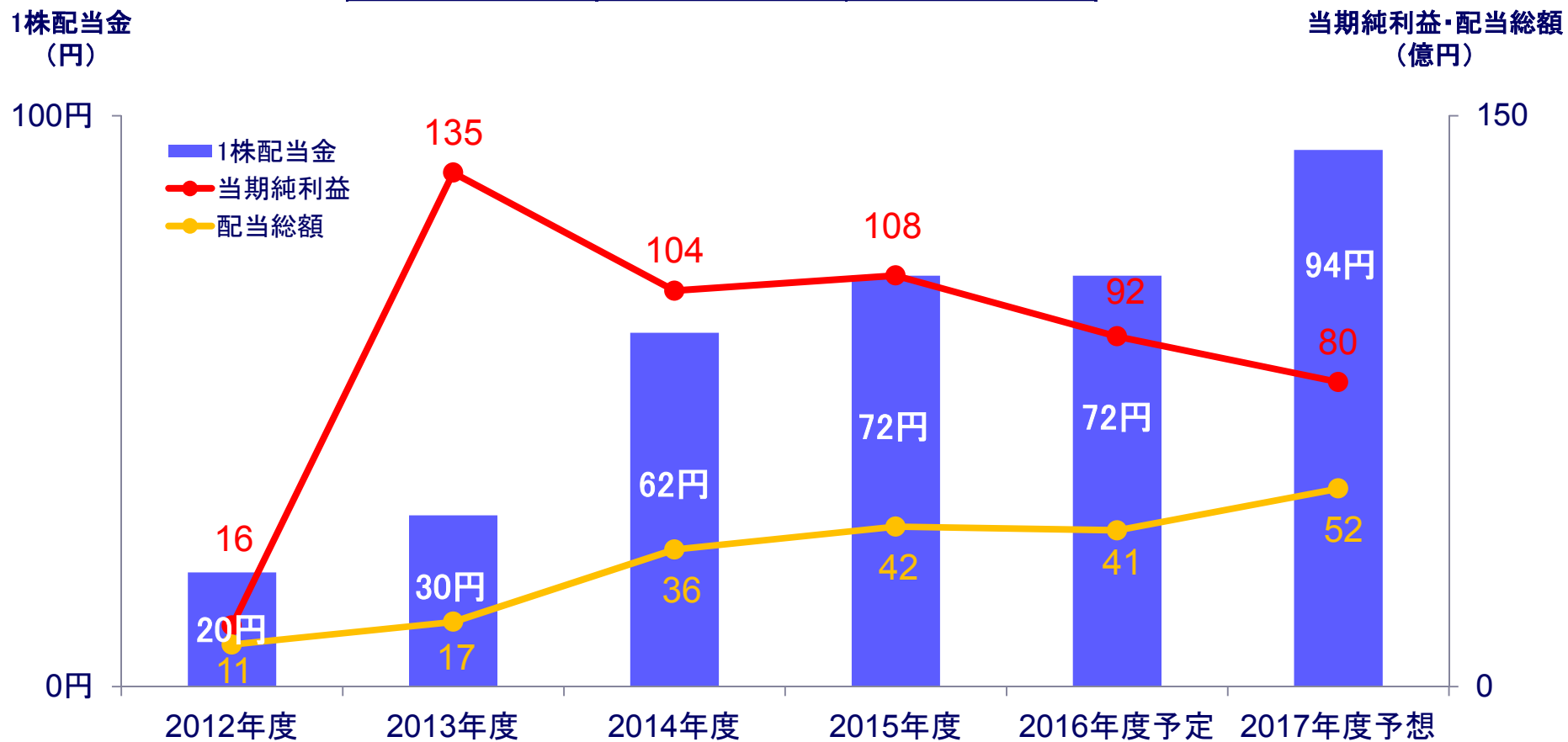
【参考情報】 連結:安全性と収益性の同業各社比較

- 自己資本比率は高い ⇒ 安全性が高い
- 自己資本利益率(ROE)は低い ⇒ 収益性が低い(自己資本の活用が課題)



【参考情報】 配当金の推移

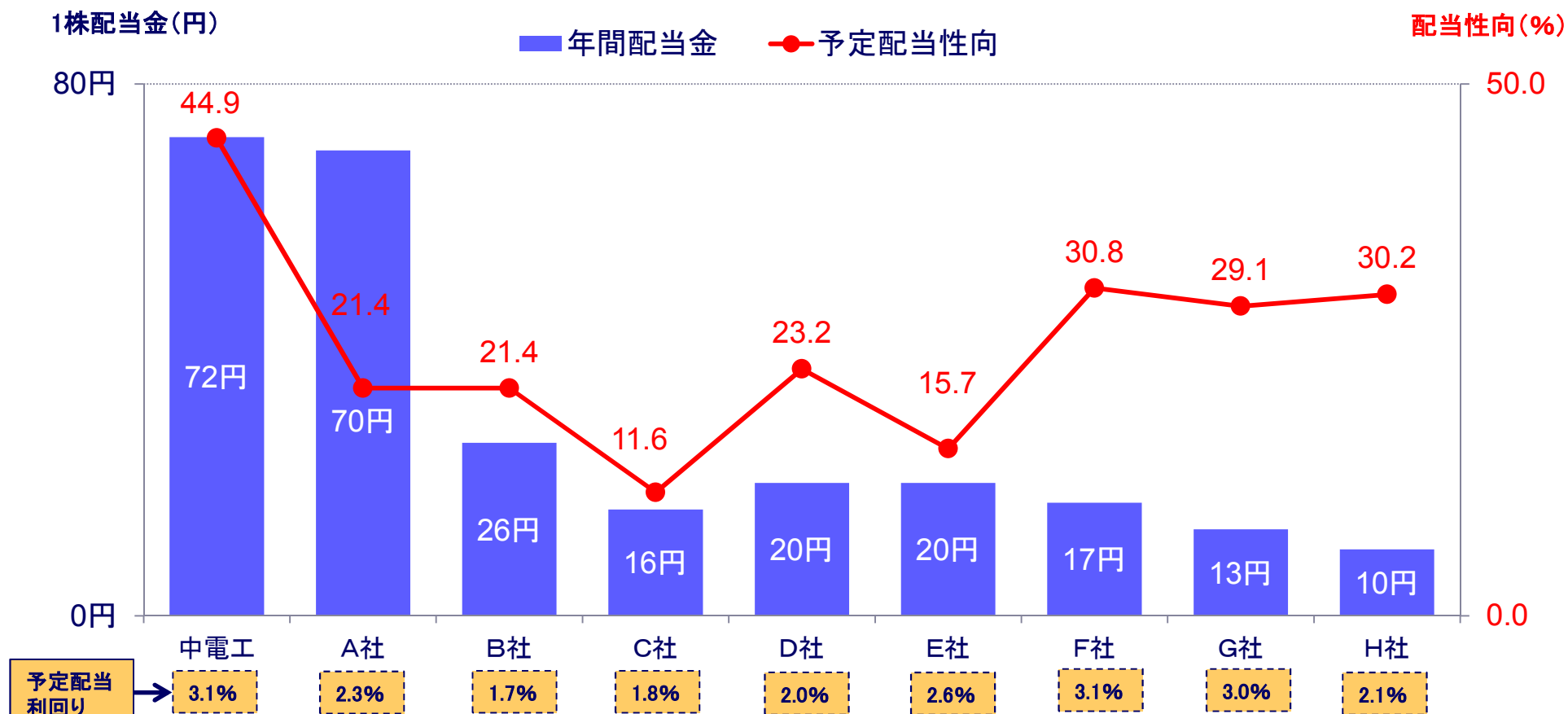
日付	株価	予想 配当利回り
2017/3/31	2,359円	3.1%



【参考情報】 年間配当金・配当性向・配当利回りの同業各社比較

- 1株当たりの配当金72円、配当利回り3.1%は同業各社でトップクラス
- 配当性向も約45%と高水準

年間配当金・配当性向(2016年度予定)



(注) 予想配当利回りは、3月31日現在の株価から算定

【参考情報】 オリックスとの共同事業

➤ 5カ所全てで運転を開始

オリックス(株)との共同事業の概要（当社出資比率:30%）

会社名	OCソーラー株式会社
事業内容	再生可能エネルギーによる発電事業
設立	2014年2月
出資会社	オリックス(株)、(株)中電工



東野崎太陽光発電所

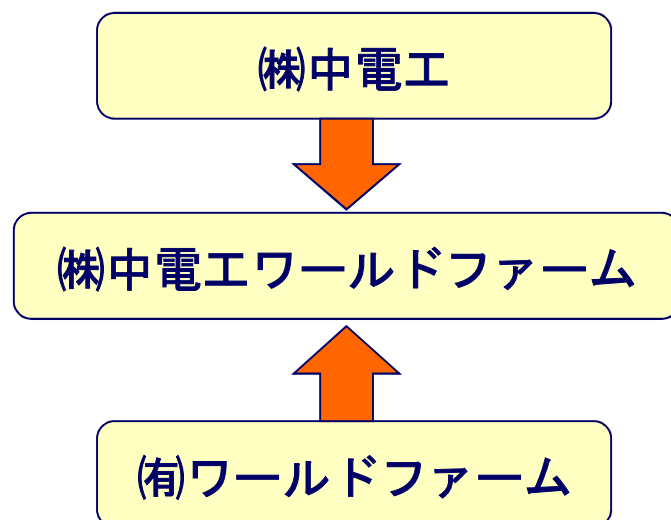
発電所	OC三豊 太陽光発電所	OC東野崎 太陽光発電所	OC吉永資材 太陽光発電所	OC岩国 太陽光発電所	OC日新製鋼奈切土地 太陽光発電所
所在地	香川県三豊市	岡山県玉野市	山口県山口市	山口県岩国市	山口県周南市
出力規模	2.6メガワット	4.7メガワット	1.3メガワット	2.5メガワット	2.5メガワット
運転開始時期	2015年12月	2016年3月	2016年10月	2016年11月	2016年12月

【参考情報】 中電エワールドファーム

➤ 圃場と雇用の確保が課題

中電エワールドファームの概要（当社出資比率:90%）

会社名	株式会社 中電エワールドファーム
事業内容	野菜の生産・加工販売およびそれに附帯する事業
設立	2015年11月
出資会社	(株)中電工、(有)ワールドファーム(茨城県)



拡大・発展
(エリア・面積・人)



【参考情報】 M&Aの状況

- 設備工事会社2社をグループ化（当社出資比率100%）

会社概要

会社名	杉山管工設備(株)	早水電機工業(株)
グループ化年月	2016年8月	2016年9月
所在地	神奈川県横浜市	兵庫県神戸市
事業内容	空調管工事	電気工事、太陽光事業
資本金	5,600万円	3,000万円
設立年月	1954年1月	1958年11月(創業1945年11月)

最近3年間の財務状況

(単位:百万円)

決算期	2015.9期	2016.9期	2017.3期	2015.10期	2016.10期	2017.3期
売上高	1,164	705	547	4,457	3,242	1,434
経常利益	119	79	86	251	212	150

※2017.3期は、2016.10～2017.3の数値

【参考情報】 中電エグループの概要

<連結子会社>

会社名	住所	出資比率	主な事業
三親電材(株)	広島市	50.0%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発(株)	広島市	100.0%	保険代理、リース
(株)イーパック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
(株)中電エテクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
(株)広島エレテック	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)岡山東エレテック	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)山口エレテック	周南市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)島根エレテック	松江市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)鳥取エレテック	鳥取市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備(株)	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業(株)	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO(Malasia)Sdn.Bhd	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工

<非連結子会社>

(株)ペリーネ	浜田市	79.2%	農業に関する事業
(株)中電エワールドファーム	広島市	90.3%	農業に関する事業

<持分法非適用関連会社>

OCソーラー(株)	東京都	30.0%	太陽光発電事業
-----------	-----	-------	---------

『業績予想の適切な利用に関する注意事項』

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 中電工 経営企画部（IR担当）

住所：広島市中区小網町6-12

電話：082-233-9034